



第2期主要KPIの状況 (町内産業の状況)

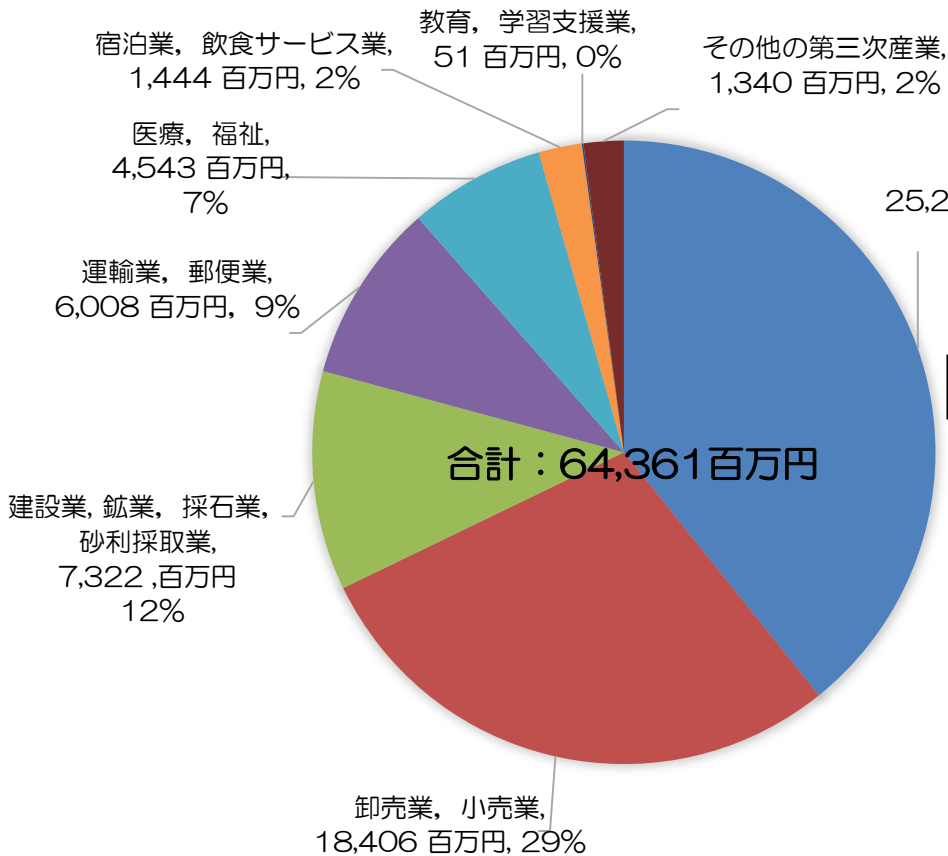
日 時：令和7年1月20日（月）午後6時30分～
場 所：小豆島町役場本館3F 大会議室

小豆島町産業全体の状況

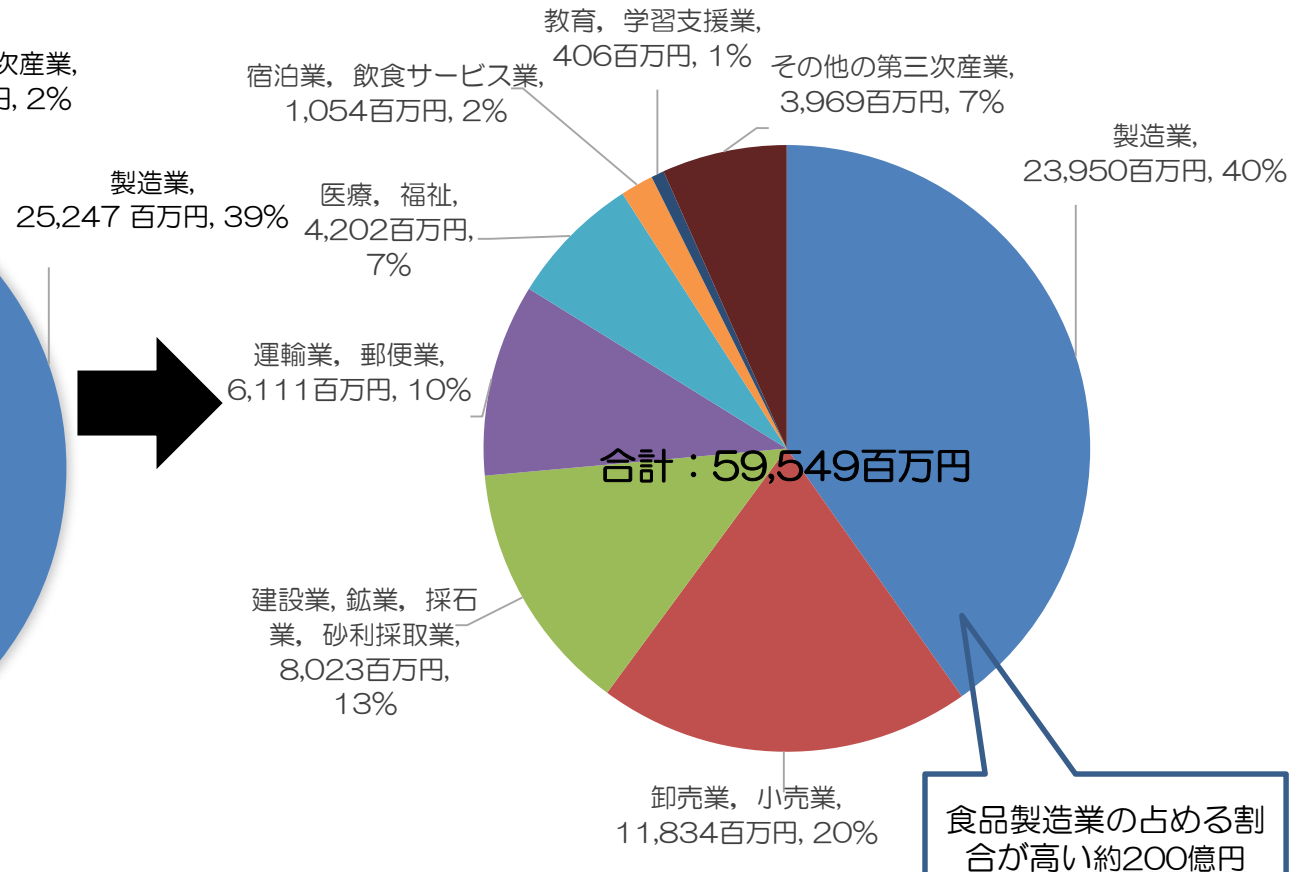
小豆島町の産業分類別売上高比較（平成28年⇒令和3年）

- 売上高が最も多いのは、「製造業」で約240億円であり、次いで「卸売業、小売業」（約118億円）、「建設業、鉱業、採石業、砂利採取業」（約80億円）の順である。
- 町全体では、約595億円となる。

売上高(平成28年)



売上高 (令和3年)



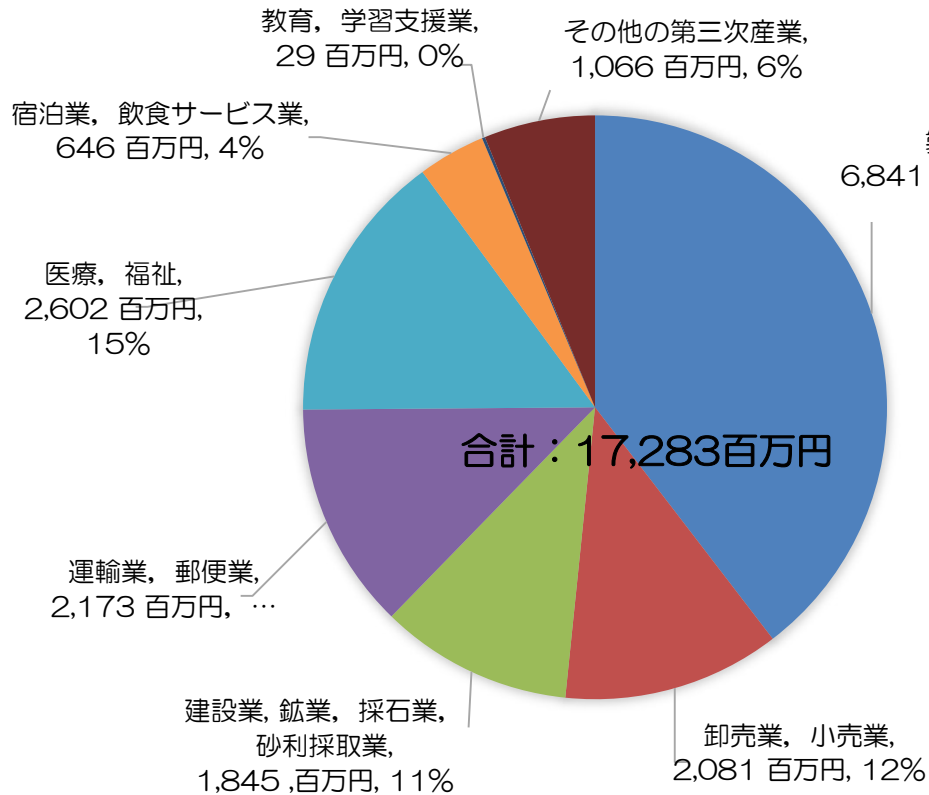
資料：地域経済分析システム（RESASリーサス）
※農林業、漁業の売上高については別紙にて掲載

小豆島町産業全体の状況

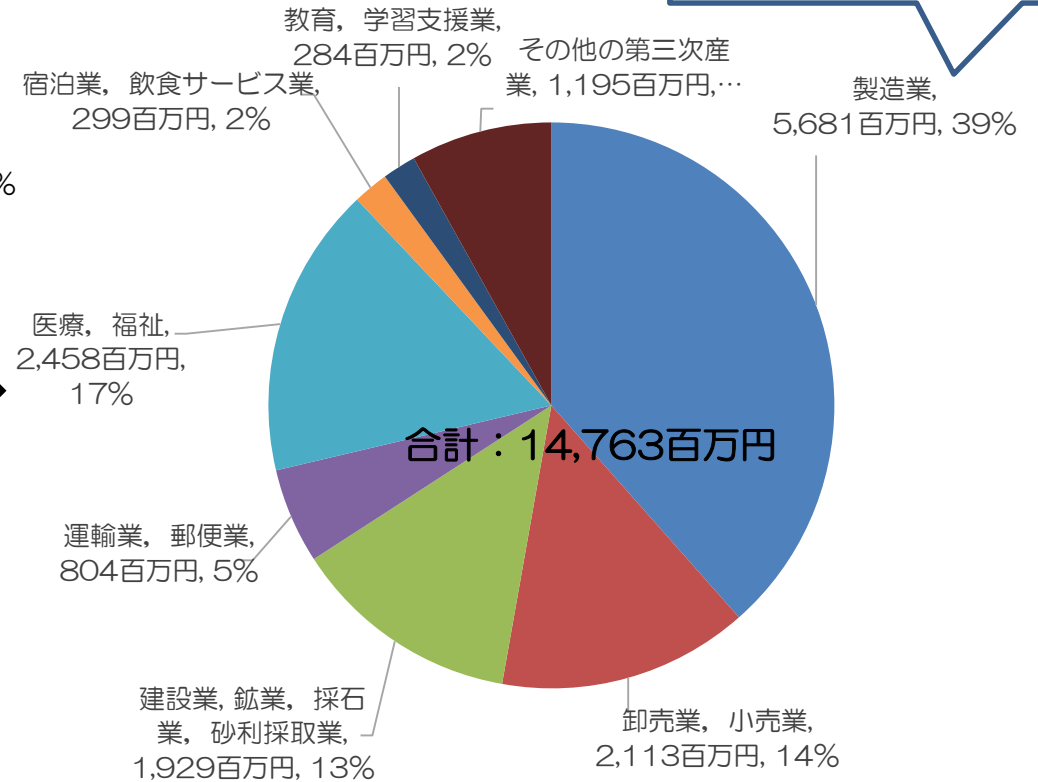
小豆島町の産業分類別付加価値額比較（平成28年⇒令和3年）

- 付加価値額が最も多いのは、「製造業」で約57億円であり、次いで「卸売業、小売業」（約21億円）、「建設業、鉱業、採石業、砂利採取業」（約19億円）の順である。
- 町全体では、約148億円となる。

付加価値額(平成28年)



付加価値額（令和3年）



製造業の売上約240億円に対し付加価値は約57億円

資料：地域経済分析システム（RESASリーサス）※農林業、漁業除く

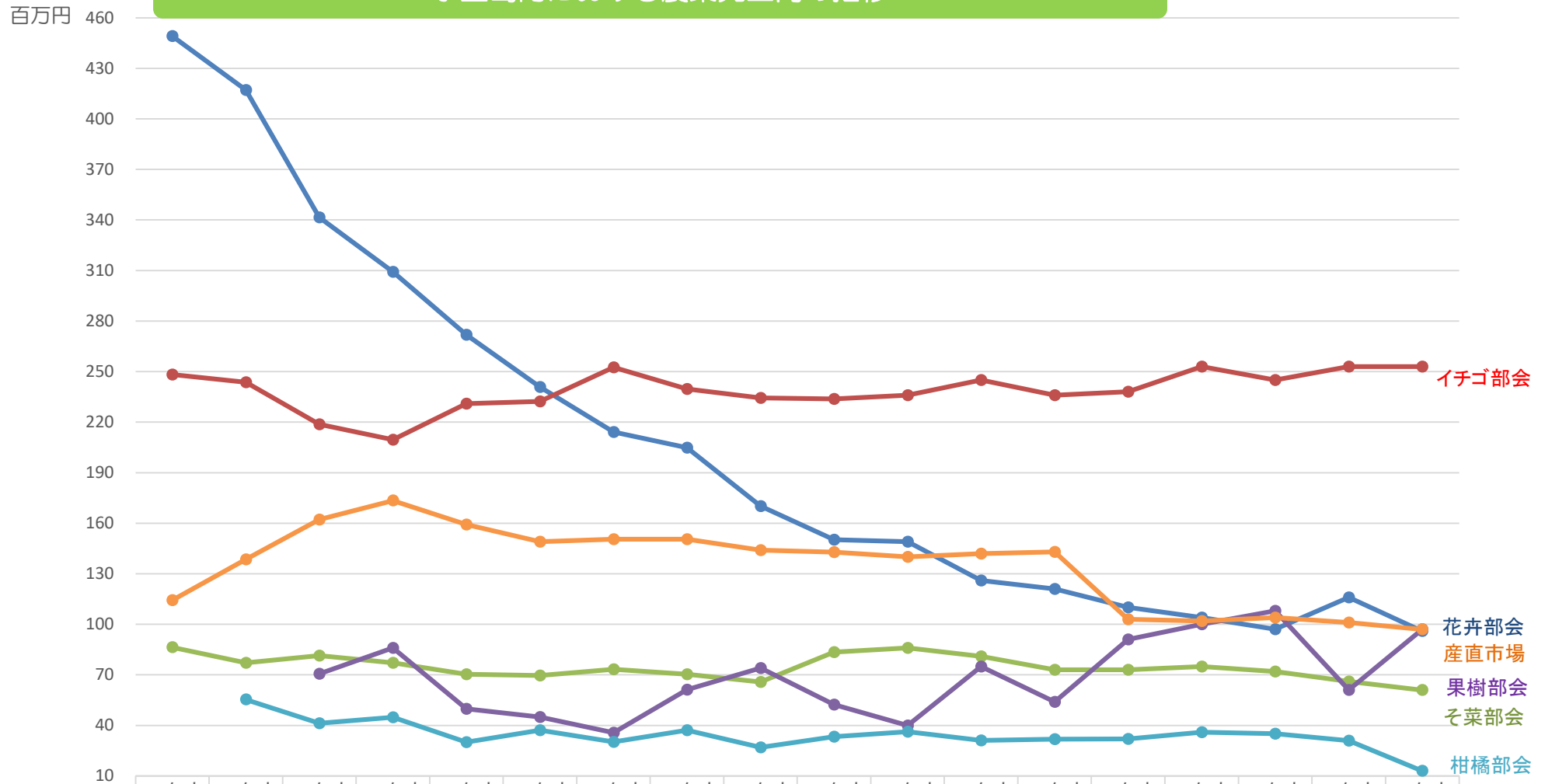
・付加価値額＝売上高－費用総額＋給与総額＋租税公課（費用総額＝売上原価＋販売費及び一般管理費）

・費用総額：売上（収入）金額に対応する費用。

・売上原価：売上高に対する商品仕入原価、製造原価、完成工事原価、サービス事業の営業原価及び減価償却費（売上原価に含まれるもの）の総額

農業・漁業の状況

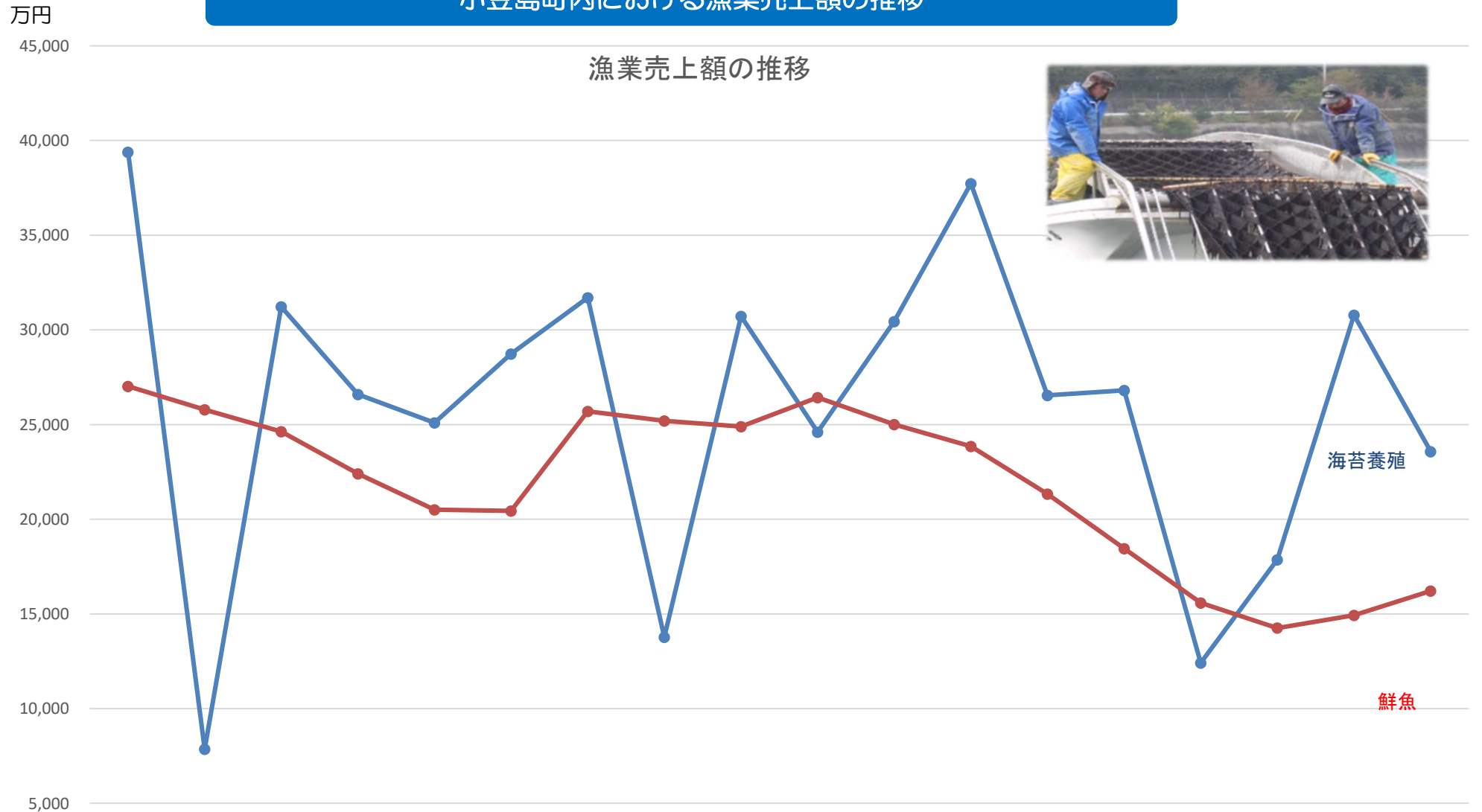
小豆島内における農業売上高の推移



	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
● 花卉部会	449	417	342	309	272	241	214	205	170	150	149	126	121	110	104	97	116	96
● イチゴ部会	248	244	219	210	231	232	253	240	234	233.8	236	245	236	238	253	245	253	253
● そ菜部会	86	77	81	77	70	70	73	70	66	84	86	81	73	73	75	72	66	61
● 果樹部会			71	86	50	45	36	61	74	52	40	75	54	91	100	108	61	97
● 柑橘部会		55	41	45	30	37	30	37	27	33	36	31	32	32	36	35	31	13
● 産直市場	114	139	162	174	159	149	151	151	144	143	140	142	143	103	102	104	101	97

農業・漁業の状況

小豆島町内における漁業売上額の推移



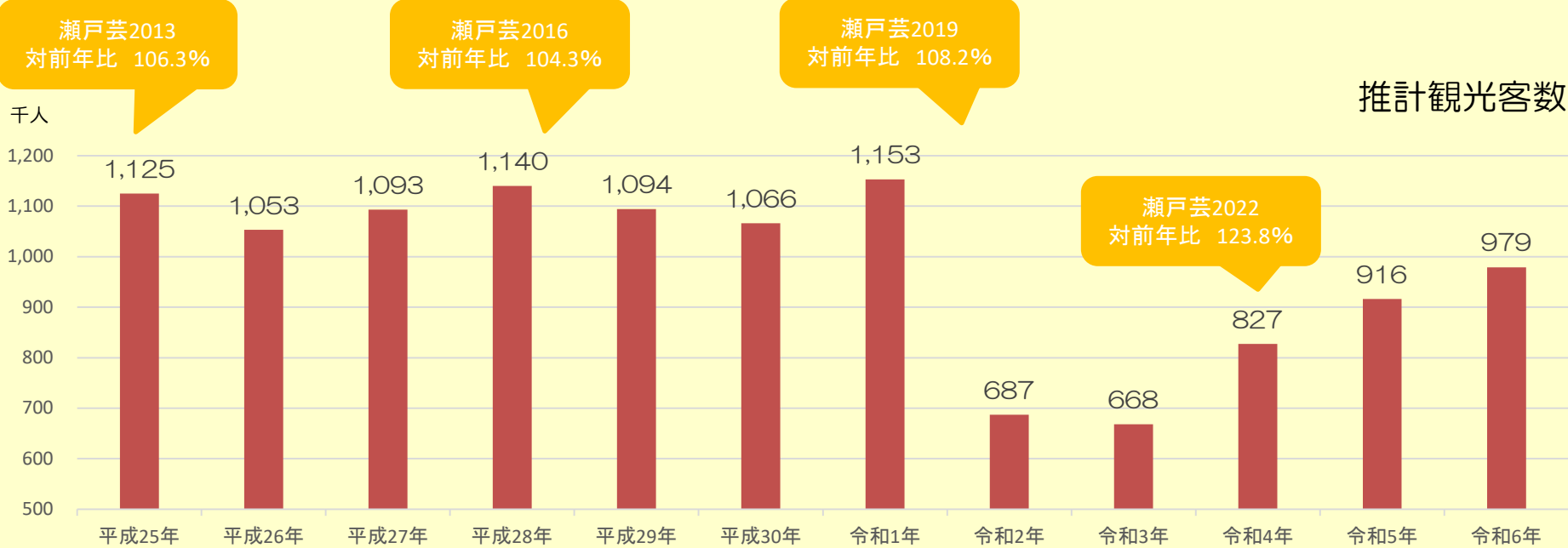
(万円)

	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
● 海苔養殖	39,382	7,858	31,222	26,595	25,100	28,732	31,704	13,779	30,717	24,611	30,440	37,728	26,543	26,807	12,417	17,859	30,785	23,579
● 鮮魚	27,027	25,786	24,637	22,404	20,500	20,447	25,695	25,192	24,892	26,425	25,011	23,857	21,338	18,451	15,589	14,261	14,937	16,216

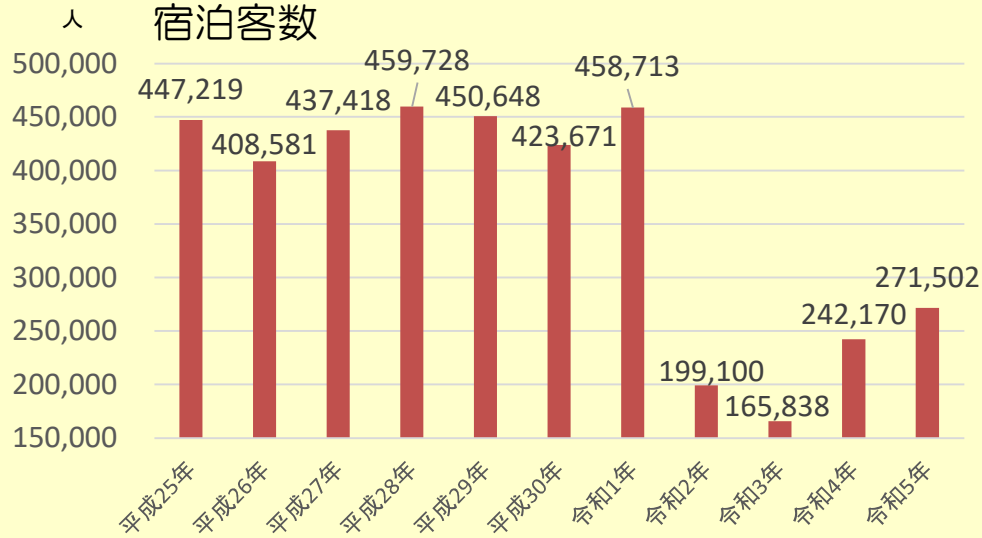
観光客の動向

小豆島への観光客の動向

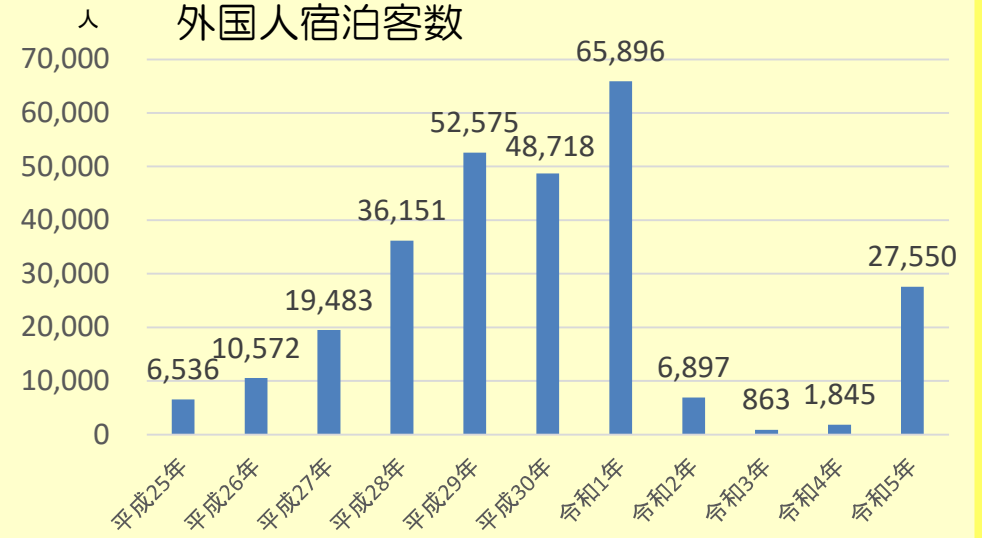
推計観光客数



宿泊客数



外国人宿泊客数



所得割を納める納税義務者1人あたりの平均所得 (市町村税課税状況等の調より)

単位：千円

